

パラナ川の水不足

「パラナ川が深刻な水不足、穀物輸出に影響の恐れも（アルゼンチン）」と「おや」と感じる見出しを見つけました。

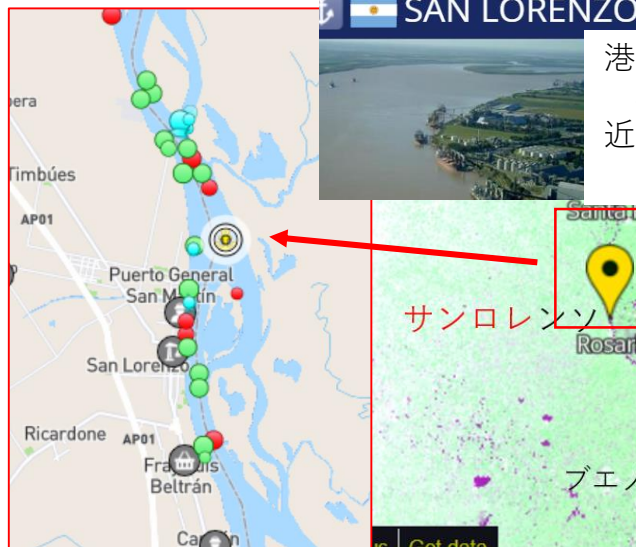
<https://www.jetro.go.jp/biznews/2021/07/8c839abea86dccd6.html>

先のYACかわら版167「世界遺産パンタナルの危機」で、アフリカ大陸の干ばつを紹介しました。穀物の成長の影響のことかなと読みつけました。「...2020年以降のブラジル南部の降雨不足がパラナ川の水不足に大きく影響している。2021年1月には状況が一時的に回復したものの、2月から5月にかけて再び深刻な干ばつに見舞われている。〇〇水路は歴史的な最低水位を記録し、さらに悪化する傾向にあり、2021年9月末まで改善の見込みはないと報告している。...BCRは、水不足による輸送コストなど上昇の主な原因として以下を挙げている。...

- ・水深が不足し大型船舶の通航に支障が出るため、貨物を満載できない。
- ・.....同じく水不足の影響で貨物量を減らしている。.....」

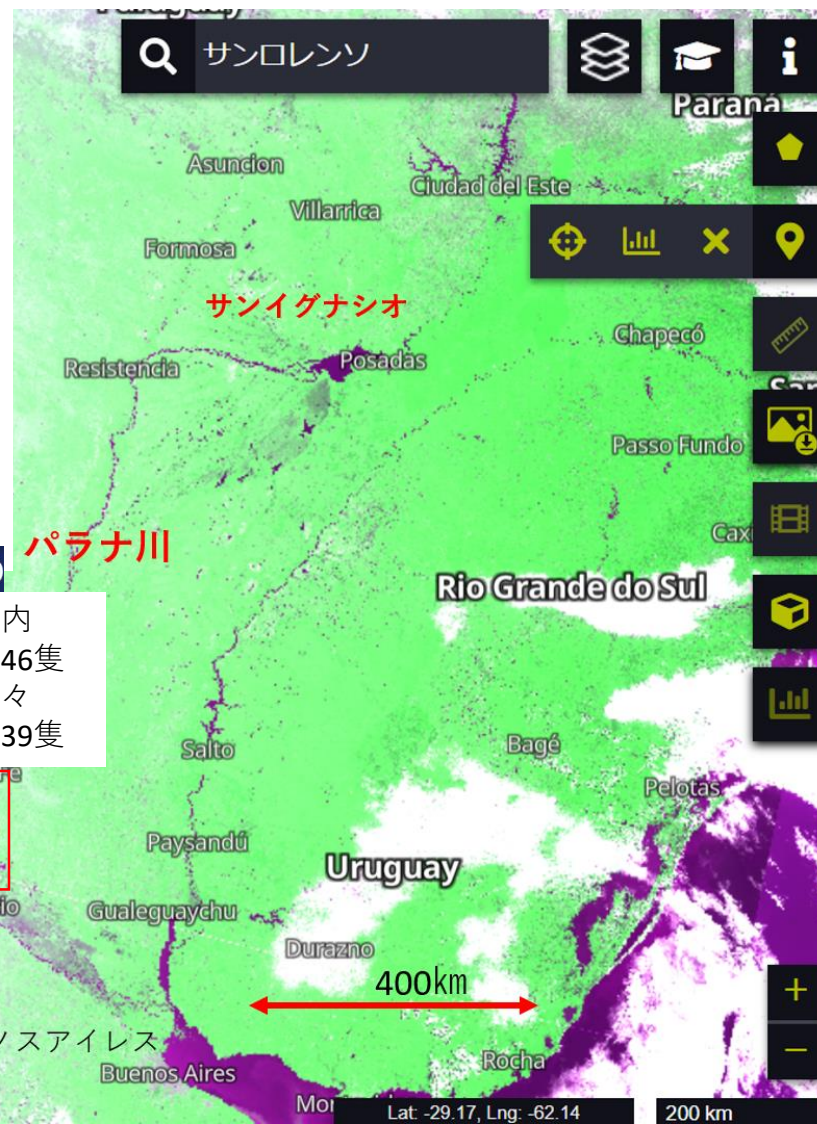
地図帳を出して「パラナ川」も探す必要がありますが、「まあ!」、川を利用して穀物を運んでいるようです。「ふーん」と船舶位置情報も開いてみました。

河口のブエノスアイレスからサンロレンソまででも直線で約370kmです。



サンロレンソ港内に停泊している船の喫水も6～7mあるようです。パラナ川が輸送に果たしている役割は極めて大きいようです。

干ばつ→川の水位も下がる→船の航行に支障川の様子をEOブラウザで調べてみましょう。



港内  
46隻  
近々  
39隻

サンロレンソ

400km

ブエノスアイレス

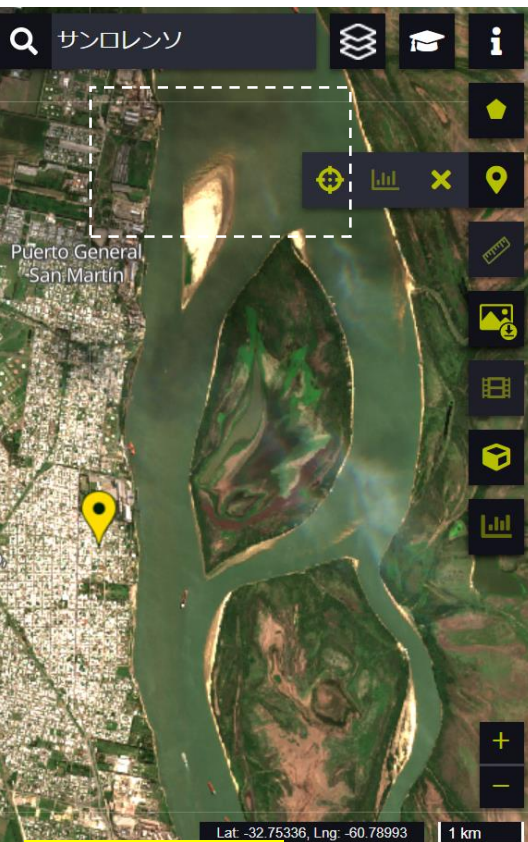
200 km

# サンロレンソ周辺の季節による変化

水位そのものは調べられませんが、目印の島がヒントになります。  
4月は川のごりもすごいですね。  
10月は水位も低そうです。

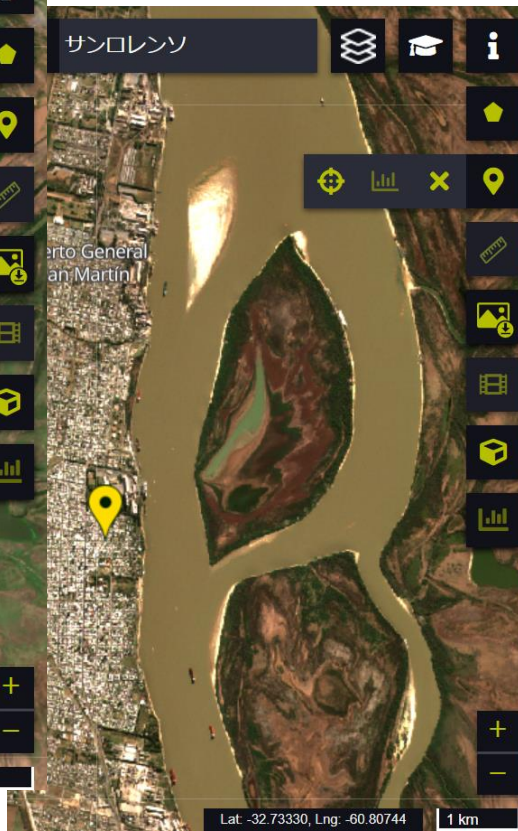


2021-10-03



水位の目安

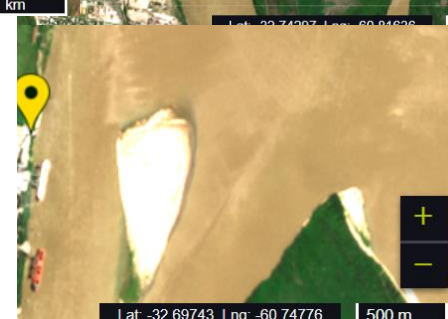
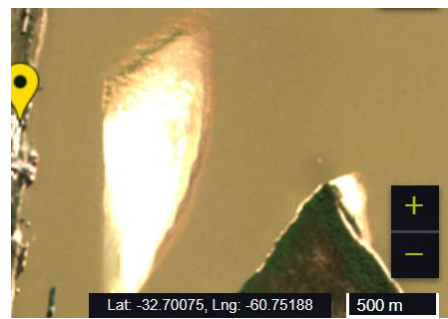
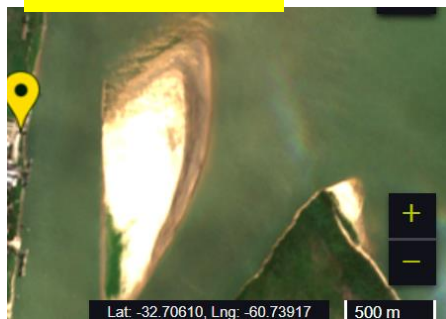
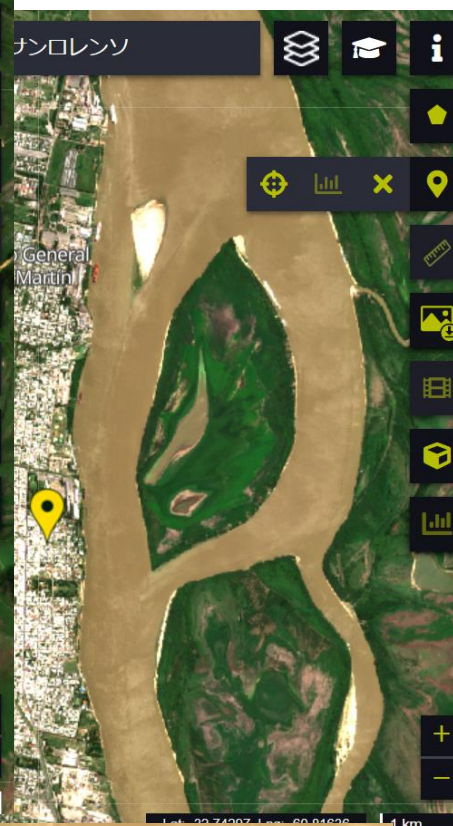
2021-07-05



2021-04-06



2021-01-21

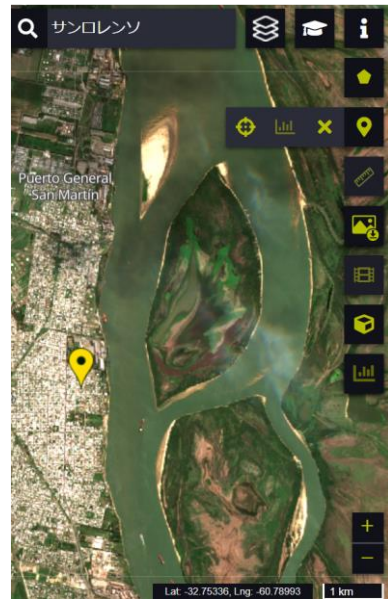


# サンロレンソ周辺の年による10月の水位

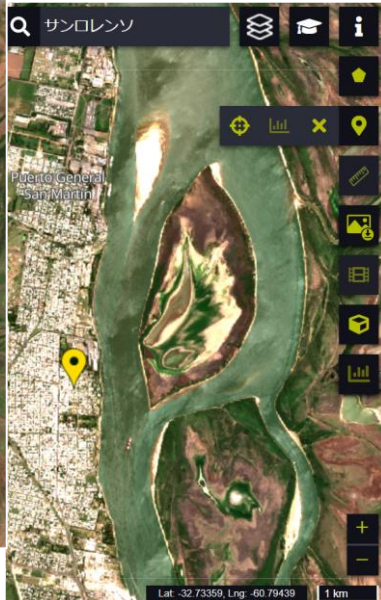
確かに2020年と2021年は水位が低いようです。  
川の水の濁りも少なくなっています。  
干ばつの影響は大きいのでしょうか。



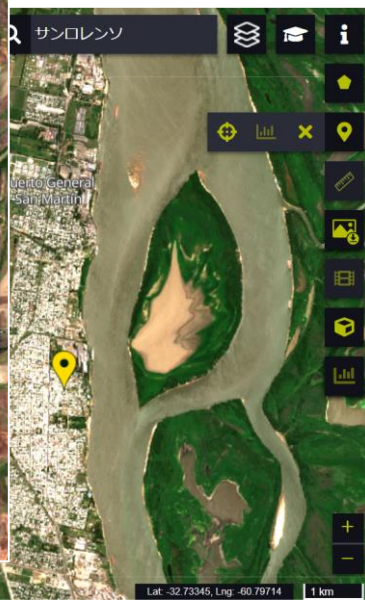
2021-10-03



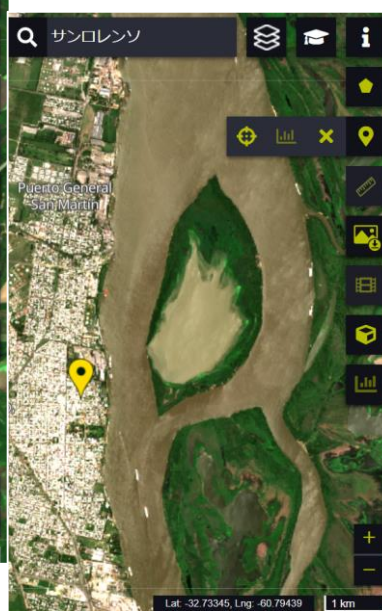
2020-11-22



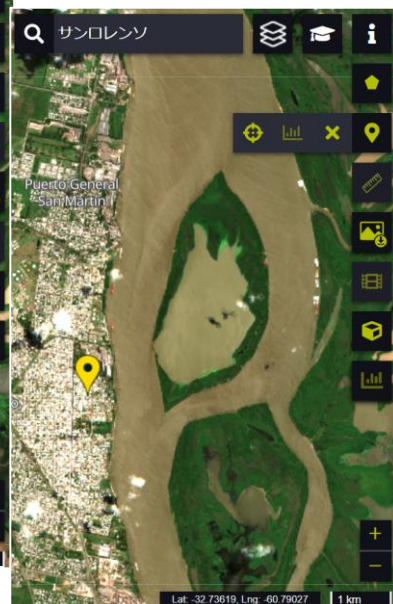
2019-11-28



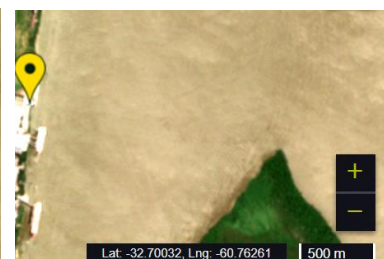
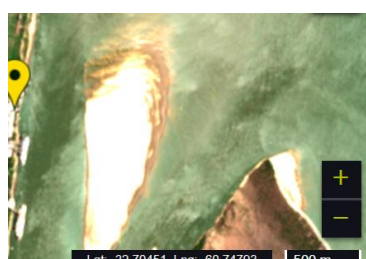
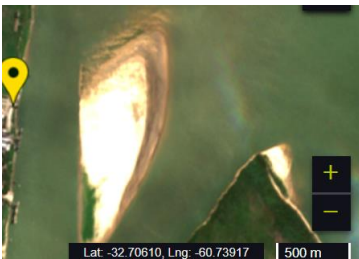
2018-11-08



2017-11-28

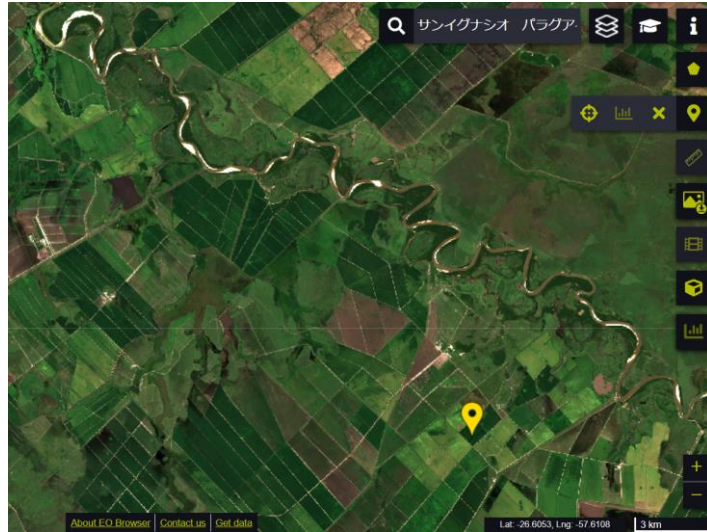


水位の目安



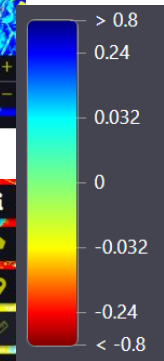
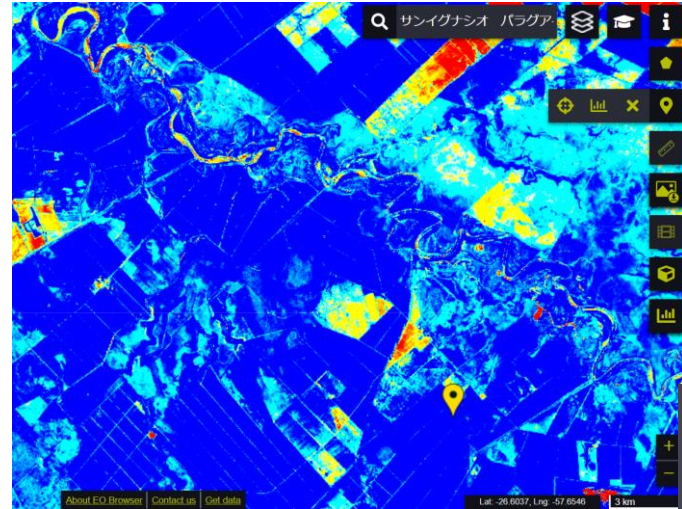
# サンイグナシオ周辺の耕地の水分量を調べる

トゥルーカラ



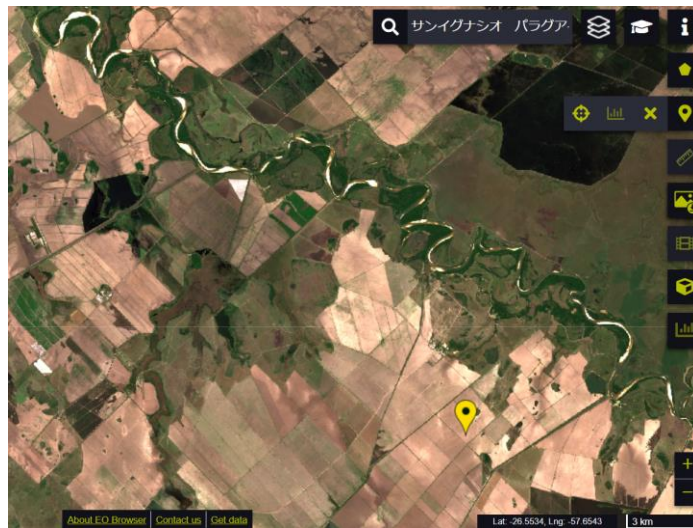
2021  
-01-18

水分指数

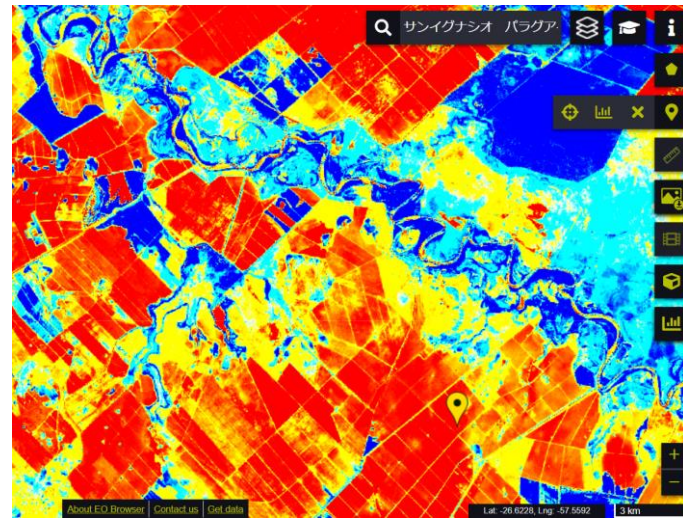


水分が  
多い

水分が  
少ない



2021  
-09-25



パラナ川の広い流域面セミの針の先にもならない面積の水分指数を一瞬だけ調べても何も言えませんし、耕地の作物の水やりの特性も調べる必要もあります。衛星観測の雲の状態も関係があります。

でも、EOブラウザを使っでの水分指数の調査は興味深いものがありそうです。